

様式3

令和2年度 学校関係者評価シート(学校関係者評価委員用)

No. 1

学校名 中津小学校 校長名 辻 考義

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評価(数値平均)		対策・改善点	評価(数値平均)		主な意見		
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数		3.7	・各種たよりや会合の場等で学校経営方針や教育目標の具現化について年度初めに配り、毎学期評価してもらっている。		段階	人数
			A	6	A			10		
			B	3	B			4		
			C	0	C			0		
D	0	D	0							
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	3.7	・学校教育目標の具現化をめざす共通実践事項を全家庭に配布し、家庭と連携して児童の健全育成を図っている。	段階	人数	3.9	・学校便りから教育内容が伝わる。 ・個々の数値目標を示し、実践している。
			A	6			A	12		
			B	3			B	2		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	3.8	・学校が楽しい児童はほぼ100%である。2学期は行事が多く、児童に疲労が見られた。	段階	人数	4.0	・子供たちの元気な声の外まで響き、また集団下校で生き生き登下校している。
			A	7			A	14		
			B	2			B	0		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	3.9	・生徒指導連絡会や職員連絡会、職員会議、担任会等各種会議では、児童の情報を密に交換している。	段階	人数	3.9	・児童の情報を密に共有し問題発生時にその都度解決する。 ・不登校等を耳にしたことがない。
			A	8			A	12		
			B	1			B	2		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	3.9	・毎月の安全指導や安全点検で危険回避能力を育成し、避難訓練も関係機関と連携し、確実に実施している。	段階	人数	3.9	・登下校時、先生方の姿を見かけ、細心の注意を払っている。 ・毎朝、スクールバスを出迎え交通事故防止に努めている。
			A	8			A	13		
			B	1			B	1		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	3.8	・地域行事に参加する教職員が多い。 ・学校行事やPTA行事に対して柔軟に取り組むたい。	段階	人数	3.6	・地域の行事等に積極的に参加し、協力している。
			A	7			A	9		
			B	2			B	5		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	3.8	・緑化活動では、野菜栽培に取り組み、児童が緑化に親しむ姿が見られた。使った物が元に戻されていない様子が見られる。	段階	人数	4.0	・校舎内が、常に整理整頓されている。 ・花や緑に囲まれて学習に励んでいる。
			A	7			A	14		
			B	2			B	0		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	3.9	・毎月の安全点検を欠かさず実施し、不備があった際は迅速に対応した。	段階	人数	3.9	・十分点検されている。 ・校内での事故は耳にしたことがない。
			A	8			A	13		
			B	1			B	1		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	3.8	・毎月の学校だよりの全戸配布を通して、児童の様子や教育活動を逐次伝えている。夏休みに家庭訪問を実施した。	段階	人数	3.6	・学校便り等で、体力の実態は地域に伝わっている。
			A	6			A	9		
			B	2			B	5		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	3.9	・PTA活動や学校行事等への参加率が高く、参加協力が得られている。また、学校応援団等で地域の支援も多くいただいている。	段階	人数	3.5	・積極的に参加し、協力していると思う。 ・学校に対する地域の協力が不足がちである。
			A	7			A	8		
			B	1			B	5		
			C	0			C	1		
D	0	D	0							

学 校 名
中津小学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			対策・改善点	学校関係者評価委員による評価(集約)			
			段階	人数	平均		段階	人数	平均	
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	A	5	3.6	・里中学校区1年目という事で共通理解等難しい面もあったが児童生徒の共通理解、職員の交流など積極的に関わることができた。	A	8	3.6	・1年目という事でとまどう面があったと思うが積極的であったと思う。
			B	3			B	6		
			C	0			C	0		
			D	0			D	0		
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	A	5	3.6	・地域人材を講師に招聘し、児童に元気を与えてくれた。 ・保護者や地域への告知を行う必要がある。	A	8	3.6	・地域の方が、薩摩川内元気塾そのものを知らない方が多いのではないか。
			B	3			B	6		
			C	0			C	0		
			D	0			D	0		
13	(6)	英語教育の推進について、小・中・義務教育学校の特質を活かして充実が図られている。	A	5	3.6	・担任と英語学習支援員(EST)と協力して実施し、「英語嫌い」を生まないように取り組んでいる。	A	6	3.4	・英語教育の推進が図られていると思う。
			B	3			B	8		
			C	0			C	0		
			D	0			D	0		
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	A	5	3.4	・校内では、自ら進んであいさつができるようになってきている。また、毎月あいさつに関する目標を設定し、意識させた。	A	3	3.1	・集団登校時など、集団では、できるが個人でのあいさつができるかが課題である。・個人差があるように思える。
			B	3			B	9		
			C	1			C	2		
			D	0			D	0		
15	(8)	教育公務員としての職責感の高揚と服務規律の厳正確保に努めている。	A	8	3.9	・服務規律については、各種研修及び服務規律ファイル・新聞等を有効活用し、厳正確保に努めている。	A	12	3.9	・公私を分け、厳正に対処していると思う。
			B	1			B	2		
			C	0			C	0		
			D	0			D	0		

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

＜学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策＞

【評価委員の意見】

・中津小保護者で継続している中津はんや隊は、本当に素晴らしい伝統だと思います。今後も益々の活躍を期待しています。

【次年度の改善点と対応策】

・概ね、高評価をいただいているものの、あいさつに関する評価が低い。校内でのあいさつはよいものの、地域に出ると声が小さく、あいさつをしない子もいる。また、する子としない子の差が見られる意見もいただいている。学校では、引き続き返事の仕方を含めて指導を重ねると共に、保護者に呼びかけ、家庭教育の啓発を行うようにしていきたい。